

イスラエルの回復のために祈りましょう

special prayer focus

ヨム・キプール(贖罪の日)

レビ記16章、ヘブル9章

ヨム・キプール、あるいは贖罪(しょくざい)の日は、ユダヤ暦の中で一番神聖な日である。この日は、あがないの日なのである。ロッシュ・ハシヤナと同様、ヨム・キプールの特色は、聖書の時代から幾多(いくた)の変遷(へんせん)を経ている。ヨム・キプールは、イスラエルの国家的な罪を許してもらうために特別に設けられた日である。個人的な罪は、一人ひとりのいけにえによって解決された。しかしながら、イスラエルは祭司で、聖なる民として神によって召されていた。聖書では、一人が罪を犯したら共同体全体もてしまうと教えている。そうすると、国全体の罪の汚れのために、癒(い)やしが必要になってくる。

聖書によると、大祭司はいけにえのために二匹のヤギを選ぶことになっていた。そのうち一匹は祭壇の上でいけにえとして捧げられ、その血が神殿や幕屋の至聖所に運ばれ、契約の箱の上に振りかけられる。それから大祭司は、もう一匹のヤギの上に手を置き、国家の罪をそれに移して身代わりとする。このアザゼルと呼ばれる身代わりのヤギは荒野に放たれ、国家の罪が取り除かれることを示す。

主イエスの時代には、ヨム・キプールの儀式はより複雑になっており、その手順などは、タルムードのヨム・キプールの巻に記されている。第二神殿時代に発展した、ある非常に興味深い儀式がタルムードに記されており、それに関連するラビたちの討論も記録されている。それによると、二匹のヤギのうち、身代わりになるものを示すために、その首に赤い布を結び付けた。このヤギが神殿の門をくぐる時、布は取り除かれ、神殿の門柱に付けられる。ヤギは崖の縁まで連れられ、落とされて死ぬわけである。その話によると、身代わりのヤギが死ぬと、神殿に付けられた布は白に変わり、神がいけにえを受け入れたことを示すことになっていた。ところが、ラビたちによると、西暦 70 年に神殿が破壊される 40 年前から、赤い布は何らかの理由で白に変わらなくなったという(ヘブル書9章を参照)。

現在のヨム・キプールの儀式や目的は、聖書の時代のものとはかなり異なっている。まず、神殿はもはや存在していないので、いけにえを捧げるのはやめている。第二に、この日はもう共同体のあがないの日ではなく、個人のあがないの日として見なさ

れている。しかしながら、この日は一年の中で最も神聖な日として、世俗的なユダヤ人の間でも、深い反省をもって迎えられている。この日は断食の日なので、日没の前に少し早めに大きな食事をする。どのシナゴークも満席になるので、信徒たちは、礼拝のために早めに到着する。まず、礼拝の先唱者が「コル・ニドレ(すべての誓い)」と呼ばれる、鬱々(うつうつ)とした長い聖歌を詠唱(えいしょう)する。この聖歌は、一年間果たせなかった、すべての誓いの言葉を無効にしてくれる。「コル・ニドレ」は、(ユダヤ人を迫害した)教会の歴史ゆえに、ユダヤ人の聞き手にさらに大切な意味を与えている。長い間多くのユダヤ人が、生き延びるためにキリスト教に改宗し、この聖歌は彼らを命拾いさせたが、彼らにとっては嫌悪すべきものであり、そうした改宗の誓いを帳消しにすることにつながっていたからである。ヨム・キプールの礼拝は、前夜に加えて、次の日のほとんどが礼拝形式となり、多くの罪や悪い態度を告白し、神に許しを時となる。ラビたちは、ほとんどの人の翌年の運命は、この日までの行いによって決まると教えていた。ゆえに、この日の礼拝は、良心の呵責(かしゃく)と厳粛(げんしゆく)さに満ちたものとなる。この日の閉めくりとして、ショファール(角笛)を吹き鳴らす。これで『いのちの書』は、また、一年間封印される。言うまでもなく、ほとんどの人は、これでこの年の救いを得たと思っている。その後、人々は友達と一緒に家庭に帰り、断食の終わりを告げる盛大な食事をし、本格的に新しい年を迎えるのである。

いけにえの制度がなくなって以来、ユダヤ人がどのようにあがないを得るかが問題となっている。ラビたちは、第二神殿の崩壊後、いけにえの代わりに、祈りと悔い改め、そして善行によって罪のあがないがなされた、と教えているのである。

祈りの課題

☆ ユダヤ人の目が開かれ、聖書の中にはメシア以外に罪のあがないはない、と悟ることができるように。

☆ ユダヤ人が、主イエスの死と復活こそ、いけにえ制度の完成と気づき、この方以外に罪の許しの確信はないと悟ることができるように。

☆ ユダヤ人が許しを求めて神に叫ぶ時、神からの啓示と、こちらに来るようにと彼らをご自身の方に招き寄せる、主イエスの幻が与えられるように。

☆ あなたの近所、あるいは町にいるユダヤ人のために。神の愛と主イエスの犠牲について、分かち合う機会が与えられるように。